

特
集
見
聞

聞く！
語る！

建設業の担い手を確保・育成！
就職前研修や建設業界セミナーを実施

国土交通省、全国建設業協会ほか20団体以上で構成する「建設産業担い手確保・育成コンソーシアム」が設立されて以降、産官学連携による各種事業が全国展開されています。山口県での平成29年度の主な連携事業については、次のとおりです。

三田建設技能研修センターで「就職前準備研修」を実施！

平成29年3月22日～24日の3日間、兵庫県三田市の三田建設技能研修センターにて、会員企業の就職内定者等を対象に、「就職前準備研修」を初めて実施しました。この研修は、西日本建設業保証協회가西日本の全ての建設業協会に対して働きかけを行い、人材育成支援の一環として開設した講座です。研修内容は、新規就職者の社会人としての心構えやマナーの習得、労働安全衛生に対する理解、入社前の不安解消などに努めるもので、建設業界への定着に繋げることを目的としており、山口県からは14名が参加。受講者の皆さんはグループに分かれてケーススタディなどを実践しながら、活発に意見交換を行うとともに受講者同士の交



流を深めました。終了後に行ったアンケートには「会社員と学生の違いを改めて自覚した」「簡単なと思っていた電話やメールのやりとりも、やってみると思いのほか難しかった。話を聞きメモを取り、受け答えをする。2つ以上のことを同時に進める場面が増えてくると思うので、しっかりと身に付け活用していきたい」などの感想が寄せられ、入社前に建設業で働く社会人としての基本的な知識を得ることができ、満足度の高い研修になったようでした。

やまぐち建設業界研究セミナーを開催！

平成29年6月6日、県内で土木建築を学ぶ高校生を対象に「やまぐち建設業界研究セミナー」を「山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会」が中心となって開催しました。このセミナーは土木建築を学ぶ高校生に、地域を支える建設産業の役割や重要性を伝え、山口県の建設産業をよりよく知ってもらう

ことを目的に行われるもので、好評だった昨年に続いて2度目の開催となりました。今回参加した高校は、岩国工業高校都市工学科40名、徳山商工高校環境システム科23名、山口農業高校環境科学科40名、宇部西高校総合学科27名（今回初）の全4校、130名。セミナーは二部構成で行われ、



午前の部では防府市牟礼の都市計画街路環状一号線の建設工事現場を見学し、午後の部では、山口市阿知須念公園多目的ドーム内で、建設業界



本協会ブース

の各団体によるPR用DVD、パネル展示、職人作業体験、重機体験コーナーなどを見学、体験して回りました。本協会では、山口県土木建築部が作成した「新たな建設業へ未来をつくる君たちへ」（本協会及び会員企業が撮影に協力）他3本のDVD上映会を行うとともに、

鉄筋作業体験



高所足場見学体験コーナーが設置され、生徒の人氣を集めていた他、やまぐち建設21の会は、ICT建機で有名なコマツと協力し、小型無人機ドローンによる測量やコンピューター制御された油圧シヨベルの作動

高所足場見学体験



本協会で作成の「イメーリアップ広報誌ピラー」と（一財）建設業振興基金作成の「建設業界ガイドブック2017」を配布し、建設業の魅力をPRしました。会場内では他に、山口県鉄筋工業協同組合による鉄筋作業体験や山口県産工業連合会による



ICT建機の作動実演